死刑台のエレベーター（1957）

ASCENSEUR POUR L'ECHAFAUD
FRANTIC
LIFT TO THE SCAFFOLD
ELEVATOR TO THE GALLOWS

メディア	映画
ジャンル	サスペンス　犯罪
製作国	フランス
色彩	B&W
時間	92分
初公開日	1958/09/26
公開情報	ユニオン＝映配
映倫	G
リバイバル	2010/10［ザジフィルムズ］ニュープリント版 2010/10［ザジフィルムズ］

【解説】

これ以前に海洋ドキュメンタリー「沈黙の世界」で、クストーと並んで監督にクレジットされていたとはいえ、これこそルイ・マルがその斬新な演出技法を駆使して初めて作り上げた劇映画。その時、わずか２５歳であった。原作はノエル・カレフの犯罪小説。土地開発会社に勤める技師ジュリアン（ロネ）は社長夫人フロランス（モロー）と通じており、邪魔な社長を殺す完全犯罪を目論んでいた。だが社内で社長を殺した帰途、残してきた証拠に気づいたジュリアンは現場へ戻ろうとするが、週末で電源を落とされたエレベーター内に閉じ込められてしまう。しかも会社の前に置いてあった車は、若いカップルに無断で使われており、彼らは彼らで別の犯罪を引き起こしていた……。徹底したドライなタッチと、即興演奏で奏でられるマイルスのモダンジャズ、モノクロ映像に封じ込まれた都会の孤独感によって描かれる完全犯罪の綻び。“ヌーヴェル・ヴァーグ”の先駆けというフレーズには、あえて眼をつぶろう。この作品の魅力は、そんな時代の呪縛からは完全に解き放たれている。

【クレジット】

監督	ルイ・マル	Louis Malle	
製作	ジャン・スイリエール	Jean Thuillier	
原作	ノエル・カレフ	Noel Calef	
脚本	ロジェ・ニミエ	Roger Nimier	
	ルイ・マル	Louis Malle	
台詞	ロジェ・ニミエ	Roger Nimier	
撮影	アンリ・ドカエ	Henri Decae	
編集	レオニド・アザール	Léonide Azar	
音楽	マイルス・デイヴィス	Miles Davis	
出演	ジャンヌ・モロー	Jeanne Moreau	フロランス・カララ
	モーリス・ロネ	Maurice Ronet	ジュリアン・タヴェルニエ
	ジョルジュ・プージュリイ	Georges Poujouly	ルイ
	ヨリ・ベルタン	Yori Bertin	ヴェロニク
	リノ・ヴァンチュラ	Lino Ventura	シェリエ警部
	ジャン・ウォール	Jean Wall	シモン・カララ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

ヘルガ・アンデルセン	Elga Andersen	フリーダ・ベンカー
シャルル・デネ	Charles Denner	
ユベール・デシャン	Hubert Deschamps	
フェリックス・マルテン	Felix Marten	
ジャン＝クロード・ブリアリ	Jean-Claude Brialy	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.